

赤塚植物園で春を楽しもう!

花いっぱいの赤塚植物園で春のひとときを楽しみませんか。

ところ・問合せ 赤塚植物園 ☎3975-9127 (月曜、第1・3・5火曜事務室休み)

赤塚植物園は、昭和56年に、赤塚の丘陵地を活用し、自然・植物をより身近に親しむ施設として作られました。約1.2haの敷地に600種以上の樹木・草花が植えられています。近くには、区立美術館・郷土資料館・都立赤塚公園などがあり、自然に恵まれた散策コースとしても人気です。

農業園
子ども向け農作業体験用の畑や、野菜の花・果樹などを見て楽しむポタジェ・果樹園などがあります。

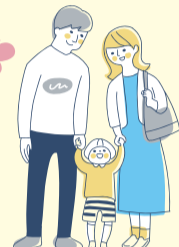
万葉・薬用園
万葉集に詠まれた植物や薬用植物を見ることができます。



植物の名前などを調べたいときは赤塚植物園へ

私たちに
ご相談
ください

緑化教育指導員が、植物に関する質問にお答えします。また、みどりの学習室には、様々な植物図鑑・園芸関係の参考図書を取りそろえています。ぜひ、ご利用ください。



樹名板の二次元コードを読み取ると、植物の詳しい解説を読むことができます。

車いす・ベビーカーでも園内を回れます

本園
バラ園・サクラの園・四季の道などのエリアで、四季折々の植物を楽しむことができます。園内のウェルカムセンターでは、園の案内・各種情報発信を行っています。

区の花ニリンソウが見頃です

白い花を2輪ずつ咲かせる春の花で、昭和55年に区の花に選定されました。赤塚植物園では、2か所でニリンソウが見られます。開花状況は、区ホームページをご覧ください。



5月13日(土)・14日(日) グリーンフェスタ2023を開催!

参加型・体験型の催しや、クラシックコンサート・出張子ども動物園など、親子で楽しめる内容が盛りだくさん! 詳しくは、今後発行の「広報いたばし」でお知らせします。

春のみどころ



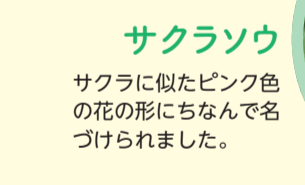
ハンカチノキ
白いハンカチが、木いっぱいにはらさがっているように見えます。



ブラシノキ
長い雄しべがブラシのように見えることから、名づけられました。



ユリノキ
花は黄色のチューリップに似ていて、蜜蜂が集まります。



サクラソウ
サクラに似たピンク色の花の形にちなんで名づけられました。



ボタン
奈良時代に中国から渡来し、花の豪華さから「百花の王」と言われています。



タチバナ
日本固有のかんきつ類で、神聖な樹として古事記・日本書紀・万葉集に登場しました。



交通案内

- 東武東上線「成増」から「赤羽駅西口」・「志村三丁目駅」行きバスで「赤塚八丁目」下車5分
- 都営三田線「高島平」から「成増駅北口(区立美術館経由)」行きバスで「区立美術館」下車5分
- 都営三田線「新高島平」からコミュニティバス「りんりんGO」で「区立美術館入口」下車5分

グリーンライフ

ニワトコ(接骨木)

ガズミ科ニワトコ属の落葉低木。4月頃、枝先に白い小さな花を多数つけます。日本原産のものと同様にヨーロッパなどに分布するセイヨウニワトコとがあり、どちらもよく似ています。有名な映画に登場する魔法使いの杖は、セイヨウニワトコが使われています。



日本では、芽吹きが早いため、「芽でたい木」として切花などに使われます。ニワトコは、園正面入口から入って左側にあります。

問合せ 赤塚植物園 ☎3975-9127 (月曜、第1・3・5火曜事務室休み) ※植物に関する相談を受け付けています。

魅力発信! いたばしナビ4月号

今月のテーマは... いたばし人と未来を創る会社賞

- ▶ 視聴方法 = YouTube区公式チャンネル(区ホームページ参照)、J:COMチャンネル(毎日12時・20時) ※区政資料室(☎3579-2020)でDVDの貸出を行っています。
- ▶ 問 = 広聴広報課報道係 ☎3579-2025



※新型コロナウイルス感染症の影響で、記事の内容が中止・変更になる場合があります。※費用の明示がないものは無料